

# 新しい災害対策本部組織による図上訓練の実施

令和4年3月に震災対応と水災対応を同一の災害対策本部組織に変更したことにもない、新たな災害対策本部の組織間の連携に係る水災、震災の図上訓練を実施し、区職員の災害対応能力の向上、関係機関との連携要領の確認を図った。



○各訓練結果から課題を抽出し、検討結果を災害対策本部体制、各種計画に反映させ、水災、震災への災害対応能力の向上を図っていく。

# 総合水防訓練の実施

目黒区地域防災計画に基づく防災訓練の一環として、予想される風水害に即応できる実践的な水防の活動能力の向上を図るとともに、水防本部、災害対策本部、消防署の相互の緊密な連携体制を確立し、水防態勢の万全を期することを目的として、総合水防訓練を実施した。



水防本部と災害対策本部を設置



積み土のう訓練



救出救助訓練



浸水建物排水訓練







# 合同水防訓練の実施

世田谷区

○水防活動の習熟及び初期態勢の強化に資するため、消防機関と合同で水防訓練を実施。

《訓練概要》

集中豪雨等により、区内の河川で氾濫危険の発生、浸水被害を想定し、消防機関と連携して各種水防工法を実施。

取組状況がわかる写真や資料を添付



# 動画配信による啓発

○コロナ禍において、区民へ水防災に関する知識を学ぶ機会を提供するために、オンラインで視聴可能な動画作成を実施。



## 台風や大雨による災害に備えましょう

～あらかじめ備えておくことについて学びましょう編～



危機管理部災害対策課  
災害対策担当

最後までお付き合いいただければと思います。



## 台風や大雨による災害に備えましょう

～避難について学びましょう編～



危機管理部災害対策課  
災害対策担当

世田谷区 危機管理部 災害対策課です。

### 避難情報の種類について

警戒レベル	避難情報等	状況	取るべき行動
5	緊急安全確保 (区が発令)	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~			
4	避難指示 (区が発令)	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難 (区が発令)	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2		気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1		今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

台風が近づいているなど、危険がせまっているときは、避難情報がでていないか注意しておくじよ。

**世田谷区 洪水・内水氾濫ハザードマップ**  
(多摩川洪水版、内水氾濫・中小河川洪水版)

**世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップについて**  
世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップは、区民の皆さんが水害から身を守るために、避難の目安として役立てていただくことを目的に作成しています。洪水のおそれがある地域や洪水の深さ、避難所、避難経路、危険な場所などを掲載しています。台風や大雨、集中豪雨に備えて、世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップを活用し、お住まいの地域やご家族の取るべき行動を確認しましょう。

**多摩川洪水版について**  
多摩川洪水版は、国土交通省国土院が作成した「多摩川洪水版ハザードマップ（指定最大規模）」（指定規模：多摩川洪水版の2日連続雨量588mm）をもとに、台風や大雨時に発生する想定が最も高い、洪水が発生した場合は浸水想定区域や洪水の深さ、避難所、避難経路の危険な場所を掲載しています。

**内水氾濫・中小河川洪水版について**  
内水氾濫・中小河川洪水版は、国土交通省国土院が作成した「練馬区川内水氾濫水害危険度（指定最大規模等指定）」、「中野区水害に由来した（河川、堀川、入堀川、沼田川及び丸子川流域水害想定区域）」（指定最大規模等指定）、「世田谷区（指定最大規模153mm、総雨量600mm）をもとに、洪水が発生した場合の内水氾濫や中小河川洪水が想定された場合の浸水想定区域や洪水の深さ、避難所を掲載したものです。

世田谷区 危機管理部 災害対策課  
電話 03-5432-2262

表と裏で示しているものが異なりまして、



# 水防訓練の実施

渋谷区

## 取組の実施内容を記載

渋谷区職員と消防署、警察署、消防団との合同訓練

参加者114人

土のう作成訓練、積み土のう工法訓練

マンホール噴出防止工法訓練

水のう工法訓練

排水ポンプ操作訓練

## 取組み状況がわかる写真や資料を添付



積み土のう工法訓練



排水ポンプ操作訓練



マンホール噴出防止工法訓練

